

## 新型コロナウイルス感染症対策ガイドライン

～「あの日に帰りたい」を安全に安心して行うために～

[第1版;令和2年6月24日]

### I.<参加当日まで、自宅を出る時のチェック>

自己管理を徹底して頂き、それでも下記のいずれかに該当する場合は当日の参加を遠慮して頂きその旨を会場(お店)あるいは事務局までご連絡下さい。

- ①過去 14 日以内に政府から入国制限、入国後の観察期間を必要と発表されている国・地域への渡航並びに当該在住者との濃厚接触がある方
- ②新型コロナウイルス感染症陽性とされた者との濃厚接触がある方
- ③同居家族や身近な知人に感染が疑われる方がいる方
- ④風邪の症状(咳やくしゃみが出る)がある方
- ⑤強いだるさ(倦怠感)や息苦しさがある方
- ⑥普段と異なる体調変化がある方
- ⑦上記症状なくとも、2 日前から体温測定行い、いずれかで 37.2 度以上の熱がある方

以上に該当しない方でも無症候性感染者(40～45%が無症状という推計発表あり)である可能性が完全に否定できないので、自宅を出て帰宅するまでは、三密を避け、ソーシャルディスタンス(マスクなしでは人と人との物理的距離 2m 程度)の確保に努め、手洗い・マスク着用を徹底して行動開始です。

### II.<自宅～会場間の移動>

交通機関利用されると思いますが、基本は密閉空間なのでマスク着用は必須で、マスクせず会話あるいはマスク着用でも大きな声で会話している人からは距離を置くように努め、「接触」したら他には触れず、降車後に手洗いです。

### III.<宴会場>

宴会場となるお店も安全を届けるため、厚生労働省による「新しい生活様式」や、ホテル、

結婚式、レストランなど幅広い業種別ガイドラインを参照し、新型コロナウイルスの「飛沫感染」「接触感染」防止対応策、及び3つの密の回避対応策に取り組んでいると思いますので(要確認)、その対応策に従いましょう。

我々が行う対策は特別なことでなく、下記の如く主に新しい生活様式のマナーかと思えます。

- ①入場時に検温及びマスク着用、手指の消毒の徹底・確認を行う。また、簡単な体調チェック記載で出席確認とする。(発熱や咳などの症状がある時には、来場を制限させて頂くことがあります)
- ②会場では飲食時以外は、常時マスクを着用する。
- ③会場内移動でドアなどに触れた時には設置している消毒液使用や手洗いをを行う。
- ④宴会中に体調や気分が優れない場合は、近くのスタッフに申し出る。
- ⑤化粧室においては、トイレ(便座)の蓋を閉めて水を流す。
- ⑥マスクなしで写真撮影等を行う場合は、直前までマスクを着用し会話は控える。

重要なことは、自分自身や大切な同窓生を感染から守ることを意識して、一人ひとりの行動が感染予防につながることを忘れないことです。

最後に、帰宅後も基本的感染対策、新しい生活様式でウィズコロナ時代を前向きに楽しく生活してください。宴会後2週間以内に体調変化があれば、迷わずかかりつけ医を受診して、新型コロナウイルス感染症でないか診察を受けてください。万が一、陽性であれば保健所も動くとは思いますが、宴会との関連性は別として事務局にもご連絡ください。

※ガイドラインは今後の状況に鑑み、慎重に判断の上、内容の変更や追加を行う場合があります、その際にはお知らせいたします。

<参考ガイドライン>

1. Significant Scientific Evidences about COVID-19 [2020年6月1日版]
2. 事業者向け 東京都感染拡大防止ガイドライン ~「新しい日常」の定着に向けて~[第2版 令和2年5月29日]
3. 厚生労働省ホームページ「新型コロナウイルス感染症について」
4. 職域のための新型コロナウイルス感染症対策ガイド 第2版.  
一般社団法人 日本渡航医学会 公益社団法人 日本産業衛生学会[2020年6月3日]